

# 平成30年度 福祉教育活動推進校一覧

※活動目標及び主な活動内容は各校の計画書より抜粋

## 【小学校】

学校名	活動目標	主な活動内容
横手南小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇福祉問題への関心や理解を深める。</li> <li>◇他人を思いやり、温かい人間関係を大切にする「福祉の心」を育成する。</li> <li>◇児童が主体になったボランティア活動等の体験的な活動を実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「福祉」全般についての学習</li> <li>◆聴覚・視覚障がい者からの講話と疑似体験</li> <li>◆校内外にある福祉に関連する施設設備等への理解（道路や公共施設等を含む）</li> <li>◆福祉施設等の訪問によるふれあい体験活動</li> <li>◆保護者や地域に向けた学習成果の発信</li> </ul>
旭小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇地域の福祉環境に関心をもち、体験活動や調べ学習に進んで取組んだり、まとめたことを分かりやすく伝えることができる。</li> <li>◇障がいのある人の立場に立ったり、自分との関わりを考えたりしながら共に生きていくために大切なことは何かを考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ゲストティーチャーの方のお話を聞く。（障がいのある方・高齢者・ヘルパーさん等）</li> <li>◆疑似体験をする</li> <li>◆誰にとっても住みやすい町とはどんな町なのか、どんなことができるかを考える。</li> <li>◆調べたことや体験したことをさらに友達との意見交流から自分の考えをもつ。</li> </ul>
栄小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇夢や目標に向かって、子どもと教師と地域が、共に高まる学び合いの実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆小・中合同地域ボランティア活動（地域の花壇の除草、クリーンアップ）</li> <li>◆祖父母、お世話になった方とのふれあい行事（学習発表会、収穫感謝祭）</li> <li>◆高齢者とのふれあい交流（グループホームりんご村）</li> <li>◆福祉体験学習（高齢者疑似体験等）</li> <li>◆地域へあいさつ活動（小・中合同、民生児童委員と一緒に）</li> </ul>
横手北小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇地域における福祉の現状と課題等を学ぶことを通して、自分と地域とのつながりに気付き、地域と進んで関わろうとする。</li> <li>◇体験したり調べたりして気付いた思いや考えを、様々な表現方法でまとめたり伝えたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆福祉に関する学習会</li> <li>◆聴覚・視覚障がい者からの講話と疑似体験</li> <li>◆福祉施設等（やすらぎの苑、ビハーラ横手）の訪問による体験活動</li> <li>◆なべっこ会への招待（祖父母、地域の方々）</li> <li>◆校内外の美化活動とリサイクル活動</li> <li>◆保護者や地域に向けた学習成果の発信</li> </ul>

学校名	活動目標	主な活動内容
増田小学校	◇他者やものを大切にする心を育むとともに、互いに助け合い支え合い「たくましく生きる力」を培う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆福祉施設や地域の保育園との交流を通して、思いやりの心の育成を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園との交流（1・2年生）</li> </ul> </li> <li>◆高齢者や障がい者についての理解の促進を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者・高齢者に関する学習会（4年生）</li> <li>・一人暮らしの方への手紙活動（全校）</li> </ul> </li> <li>◆校内外の美化活動を通して、物を大切にする心、地域を大事に思う気持ちの醸成を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・花いっぱい運動、クリーンアップ活動、全校縦割り清掃</li> </ul> </li> </ul>
浅舞小学校	◇ふるさとの自然や人々、文化・産業とふれあう中で得た感動体験からふるさとのよさを発見することを通して、地域の一員としての自覚や、ふるさとへの愛着の気持ちを育む。	◆5年生を中心に、全校でJA秋田ふるさと青年部や浅舞街部地区会議、浅舞北部地区会議、田中ボランティアなど地域の方々といっしょにひまわりの種まきから収穫・ひまわり油の販売までを行い、その収益で福祉施設等が必要とするものを寄贈するひまわりプロジェクトに取り組んでいる。「学校から地域へ元気をあげたい」「地域から元気をもらいたい」という学校経営の願いを具現化したもので、地域の方々と楽しい交流をしてきている。平鹿中学校区内小・中学校や横手支援学校、保育園にも輪を広げているので、平成30年度もさらに活動を充実させていきたい。
雄物川小学校	◇アルミ缶回収活動による車椅子贈呈や福祉体験活動、赤い羽根共同募金活動を通して、福祉の心や実践的な態度を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆アルミ缶・プルタブ回収活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・回収したアルミ缶・プルタブを換金して、車椅子を購入し、地域の施設に贈呈する。</li> </ul> </li> <li>◆福祉体験活動（4年生）</li> <li>◆赤い羽根共同募金の実施と街頭募金活動への協力</li> </ul>
大森小学校	◇自分の身近な人たちや、自分の住んでいる地域の人々とのふれ合い体験やボランティア活動を通して、相手を思いやる気持ちを育てる。 ◇福祉体験活動を通して、障がいのある人たちや高齢者などの立場を思いやり、互いに支え合う心を大切にして自分たちのできることを考えられるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域のお年寄りの方々や身体が不自由な方とふれ合う。</li> <li>◆地域内の福祉施設を訪問して、ボランティア活動を実践する。（1・2年生1回、3～6年2回、年間10回実施予定）</li> <li>◆高齢者や障がい者とのふれ合いや疑似体験活動を通して、高齢者や障がい者の身体的特徴や接する時のマナーや技能について理解する。</li> <li>◆地域クリーンアップ活動を実施する。</li> </ul>

学校名	活動目標	主な活動内容
十文字第一小学校	◇高齢者疑似体験や介助体験、高齢者や障がい者の方々との農作業(ぶどうの収穫)を通して自分自身を見つめ、他者への思いやりをもって生活したり、進んで地域の人々と関わったりしようとする態度を育む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆互いを思いやったり、共に働く喜びを感じたりしながら、福祉施設の入所者と一緒に農作業体験をする。</li> <li>◆地域における福祉の現状を調べる活動や高齢者疑似体験・介助体験を通して、自分たちのまちのよさや課題について考える。</li> <li>◆収穫した農産物から開発した商品(ぶどうを取り入れたまんじゅう ※十文字新ブランド商品)の宣伝方法についてアイデアを出し合い、ラベルづくりや宣伝ポスターづくりに取り組む。</li> </ul>
植田小学校	◇地域の高齢化の実情を知り、自分たちでできることを考え、実際に活動することを通して、弱い立場の方に寄り添う姿勢を身に付けさせ、社会に役立つ喜びと更なる意欲を高める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域の実情を知り、自分たちでできることを考えよう <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会等の関係機関と連携して、地域の高齢化について知る。</li> <li>・高齢者疑似体験や車いす体験を通じて、お年寄りや身体が不自由な方の苦労を知り、寄り添い方を身に付ける。</li> <li>・自分たちでできることを考える。</li> </ul> </li> <li>◆実際に活動しよう <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校での一鉢活動を展開し、育てた鉢をお年寄りの家庭に届ける。</li> <li>・十文字和紙を漉き、それを使って絵手紙を制作し、地域のお年寄りに届ける。</li> <li>・お年寄りを「秋の集い」のなべっこに招待し、食事をともにする。</li> <li>・絵手紙や「秋の集い」の様子を小冊子にまとめ、お年寄りに届ける。</li> </ul> </li> </ul>
睦合小学校	◇福祉やボランティアについて考え、実際に活動することで、思いやりの心や自発的にボランティア活動をしようとする心を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆睦合保育所と合同のサツマイモ苗植付け(5月)</li> <li>◆ベゴニアのプランター贈呈(睦合保育所、花むつみ、十文字西公民館)(7月)</li> <li>◆4年生花むつみ訪問(7月)</li> <li>◆農園収穫祭(サツマイモ掘り)と花むつみへサツマイモ贈呈(9月)</li> <li>◆睦合保育所、花むつみとの交流会(三所合同避難訓練時)(9月)</li> <li>◆1・6年生花むつみ訪問(クリスマスプレゼント贈呈)(12月)</li> <li>◆スノーフェスティバル(保育所との交流会)(12月)</li> </ul>
山内小学校	◇思いやりの心もち、感性豊かな子供	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆さんない保育園との交流活動</li> <li>◆ふれあいの手紙活動</li> <li>◆祖父母との交流活動</li> </ul>
大雄小学校	◇さまざまな体験や交流を通して、福祉やボランティア、地域共生のあり方を考え、積極的に地域の人々と関わっていかうとする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆学習発表会への高齢者及び福祉施設へのご招待</li> <li>◆マラソンなべっこ会での福祉施設や地域の方々との交流活動</li> <li>◆福祉施設への訪問交流活動</li> <li>◆押し花作りでの作品を各施設へ贈呈</li> <li>◆文化的行事や総合的な学習の時間等への招待や交流活動</li> </ul>

## 【中学校】

学校名	活動目標	主な活動内容
横手南中学校	<p>◇町内を中心とした自らの居住地域でのボランティア活動を、小・中学生が協力して行うことにより、社会の中で共に生きるために必要となる健全な勤労・奉仕の精神と公德心を育むとともに、地域の一員としての自覚を養う。</p> <p>◇地区生徒会単位で活動することにより、自分の地域の現状をみつめ、ふるさとの発展に主体的に関わろうとする意欲の向上を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地区生徒会ごとに、小学生と一緒にどのようなボランティア活動ができるのか話し合い、活動内容を検討する。</li> <li>◆地区代表者(町内会長さん等)と連絡を取り、ボランティア活動のお願いと、活動についての地域からの要望などを聞き取る。</li> <li>◆地域住民の方々へも活動についてお知らせして、参加を呼びかける。</li> <li>◆中学生全員と学区内の4小学校の5・6年生児童が地域に分かれてボランティア活動を行う。</li> </ul>
横手北中学校	<p>◇ボランティア活動を通しておもいやりの心を醸成し、発信する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ボランティア活動への積極的な参加と成果の確認               <ul style="list-style-type: none"> <li>・横手支援学校との交流活動への参加</li> <li>・社会福祉協議会主催事業(輪気愛相スポーツ交流会等)への積極的参加</li> </ul> </li> <li>◆上記活動を盛り上げるための半纏の活用               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアを意識した半纏の作成(今まで作成した半纏の枚数を増やす)</li> <li>・各種活動で着用し、北中のボランティア精神や笑顔・元気を発信する。</li> </ul> </li> <li>◆おもいやりの心を校内外に発信するボランティア新聞の作成と配布               <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動への参加の呼びかけや参加後の感想をとりまとめた新聞を福祉委員会が作成する。</li> <li>・全校生徒だけでなく地域の公民館や小学校等にも配布し、おもいやりの心を積極的に発信する。</li> </ul> </li> </ul>
増田中学校	<p>◇福祉活動やボランティア、地域貢献・交流活動を通して、福祉や地域への関心を高めながら、「共に生きる力」を育むことができる。</p> <p>◇活動を通して、ボランティアの本当の意味を知ることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域の伝統行事への積極的な参加</li> <li>◆福祉委員会による、各種募金活動とリンゴ祭におけるゆるキャラを使った募金活動</li> <li>◆学活や技術家庭科での老人ホームや保育園への訪問活動や、吹奏楽部による施設への慰問活動</li> <li>◆「蔵史めぐり」前の通学区清掃ボランティア</li> <li>◆「蔵史めぐり」における、案内・説明・商工会へのお手伝い、吹奏楽や太鼓の演奏ボランティア</li> <li>◆冬場の独居老人宅の白レンジャーによる除雪ボランティア</li> </ul>

学校名	活動目標	主な活動内容
平鹿中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇福祉の心を育てる学習やボランティア活動を通して人に役立つことの大切さを学んだり喜びを味わったりすることを通して、「福祉の心」を育てる。</li> <li>◇ボランティア活動を通して人や地域と自分のつながりを大切に思い、思いやりの心で接する態度を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆福祉の心を育てる授業や活動（主に道徳の時間、特別活動、総合的な学習の時間を通して）</li> <li>◆ボランティア活動（浅舞八幡神社祭典ボランティア、保育園ボランティア、あやめ祭りボランティア、各地区夏祭りボランティア、槻木ファンタジ一点灯式ボランティア他）</li> <li>◆「あ・や・めグリーティング運動」（小学校での出前あいさつ運動）</li> </ul>
横手明峰中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇MHR (Meiho Heart-warming Relationship) 活動＝心が温かくなる関わり合いを通して、ボランティアや福祉活動に主体的に取り組む姿勢を涵養し、地域と共に歩もうとする活動の輪を確実に広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域でのボランティア活動の推進</li> <li>◆小中合同でのあいさつ運動の推進</li> <li>◆福祉委員会が中心となって行う各種募金活動</li> <li>◆技術・家庭科での保育園訪問</li> <li>◆上記活動を校外にも発信するために、MHR活動推進の「ポスター」を作成し、地域の施設や地区小学校での掲示や宣伝を積極的にやりたい。</li> </ul>
十文字中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇福祉活動やボランティア、地域貢献・交流活動を通して、福祉や地域への関心を高めながら、「共に生きる力」を育むことができる。</li> <li>◇活動を通して、ボランティアの本当の意味を知ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆学年委員会による、街頭募金活動等各種募金活動への参加</li> <li>◆吹奏楽部による施設への慰問活動</li> <li>◆地域の伝統行事への吹奏楽部の参加</li> </ul>

## 【高校】

学校名	活動目標	主な活動内容
横手高校 定時制課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇生徒が主体的に運営する「おらほの避難所」の開設訓練を通じて、単なる避難者でもなく、むしろ災害弱者を支援する側であることを生徒に自覚させるような「ぼうさい教育」に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆併設している県立衛生看護学院や地域住民、関係機関および各種団体と連携し、お互い顔が見える訓練をしている。</li> <li>◆夏季、冬季と環境の変化が大きく、特に冬季の積雪を想定した訓練の実施。</li> <li>◆地域の連携を重視しており、活動上、有益な情報を交換し、災害が起きた場合の協力体制の確立を目指している。</li> <li>◆日本防災士会秋田県支部との連携も重視し、必要な情報収集を図る。</li> </ul>

学校名	活動目標	主な活動内容
横手清陵学院 高校	<p>◇「自分たちの技術が誰かのために役に立つ」ということを身をもって体験し、まだ見ぬ方々の喜ぶ顔を想像しながら、決して「ものづくり」は手を抜いてはいけないものだということも学びます。</p> <p>◇空飛ぶ車いす事業に参加することにより、生徒達は「モノの大切さ」と「奉仕の精神」を学び、「国際感覚」、「達成感」等を実感することになります。</p>	<p>◆お世話になった小中学校を対象に必要なものの製作や修理ボランティアを行います。</p> <p>◆不要になった車いすを引き取り、一度分解して部品の洗浄やタイヤ交換、錆び取りなどの整備と壊れた個所を修理し再度組み立てる。安全点検の後、アジアの各地区へ送れるよう梱包まで行います。</p>
雄物川高校	<p>◇高齢者や障がい者の方々との共生の心を育むとともに、奉仕の精神と行動力を身に付ける。また、地域の福祉に関わる課題に目を向け、それを解決しようとする態度を身に付ける。</p>	<p>◆1年生「家庭総合」や2・3年生 生活福祉コースでの学習における体験的学習や実習、外部講師による講座の実施</p> <p>◆主にJRC同好会員による地域の高齢者の方々との交流活動（施設への訪問や敬老会での奉仕活動等）</p> <p>◆学習成果を発信する活動</p>
増田高校	<p>◇地域福祉に貢献することを目指し、確実な介護知識・技能を身につける。</p>	<p>◆介護職員初任者研修を通して、介護職員としての基礎的な技能や倫理の習得を図る。また、施設実習や外部講師による講義を受けることにより、即戦力としての技術の習熟を目指す。</p>

### 【特別支援学校】

学校名	活動目標	主な活動内容
横手支援学校	<p>◇近隣の学校や身近な人々と関わることを通して、人を大切に思う心を育てる。</p> <p>◇自分たちでできることを実践しようとする態度を育てる。</p>	<p>◆運動会で横手城南高校生徒との交流</p> <p>◆親子ふれあいデーで横手清陵学院吹奏楽部との交流</p> <p>◆横手市の雪祭り「かまくら」等への参加（横手公園にかまくらを作り、観光客をもてなす）</p> <p>◆JR東日本労働組合との交流（もちつき）</p> <p>◆北都銀行バトミントン部との交流</p> <p>◆浅舞小学校ひまわりプロジェクトへの参加</p> <p>◆高等部の製品紹介ちらしの作成</p>